

活動の柱

- 1 青少年の体験活動の促進
- 2 青少年団体の育成と支援
- 3 青少年に望ましい地域づくり
- 4 青少年に関する相談と対応
- 5 青少年に関する調査と情報提供



神奈川県青少年指導員だより

第54号

- 2016年3月 -

発行 神奈川県青少年指導員
連絡協議会
発行者 石井一也
連絡先 045-210-1111(代)
神奈川県青少年課内
印刷 ツルミ印刷(株)
045-508-6686

第48回神奈川県青少年指導員大会開催

—育てよう豊かな心・伸ばそう若い力—

平成27年11月15日(日)、相模原市杜のホールはしもとにて、497名の参加者を迎えて、盛大に開催されました。相模原市青少年指導員連絡協議会では平成26年9月1日に実行委員会を立ち上げ、大会開催に向けて準備を進めてきました。

充実したロビーの展示コーナーや休憩時間の手話ソングの実演など、相模原地域の熱心な活動の一端を感じていただけたのではないのでしょうか。

◆オープニング

本大会は、地元の相模原市で結成された相模原市少年鼓笛バンド連盟による演奏で幕を開けました。日頃の練習の成果を存分に発揮し、元気で力強い素晴らしい演奏で大会を盛り上げてくれました。



オープニング

◆開会・表彰式

市丸克己大会実行委員長(相模原市会長)の開会宣言の後、県青少年指導員連絡協議会の石井一也会長、吉川伸治神奈川県副知事、加山俊夫相模原市長から主催者挨拶がありました。石井会長は、「この大会が、皆様の日ごろの知恵や経験を分かち合う場となり、私たちの活動のさらなる活性化につながるものとなることを、大いに期待しています。」と述べました。

続いて、来賓の県議会県民企業常任委員会副委員長のとうま議員からご祝辞をいただきました。

そして、今年度の青少年指導員表



主催者あいさつ

彰を受賞された60名の皆様へ感謝状が贈呈されました。来賓の方々をはじめ、会場からも惜しみない拍手が送られました。

◆活動事例発表

「ほぼ15分で“まるっと”わかる 相模原市の青少年指導員」というタイトルで、組織紹介から始まり、市内27地区のうち、特色のある3地区3事例にスポットを当てた紹介など、短時間でわかりやすく相模原市の青少年指導員活動が紹介されました。「相模原の事業、各地区の特性を活かした活動の様子が大変参考になった。」「熱心な取組や気持ちが伝わった。」との声が寄せられました。

◆講演

桂才賀師匠(落語家、少年院篤志面接委員)を講師に迎えて、「子どもを叱れない大人たちへ」をテーマに講演をいただきました。



講演の様子

長きにわたる少年院篤志面接委員としての体験談を交えて、親や教師のあるべき姿について熱く語られました。「話が上手で引き込まれた。」「心にしみる話だった。」「わかりやすい内容でとても良かった。」などの感想が多く寄せられました。

◆終わりに

次回開催地である湘南地域の相馬喜昭大会実行委員長(平塚市会長)から来年度の大会のご案内の後、青柳光男大会副実行委員長(相模原市副会長)による閉会の言葉で大会の幕を閉じました。